

2022 年度 WINGS-GLAFS 高齢社会演習プログラム

■プログラム番号：2201

■プログラム名称：フレイル予防

■担当教員

飯島勝矢（未来ビジョン研究センター・教授）、孫輔卿（未来ビジョン研究センター・特任講師）

■目的

人生 100 歳時代を迎えて、高齢者が安心して住み慣れた地域で自分らしく生きるためには、「健康増進～フレイル（虚弱）予防」が重要であり、そのための地域での戦略的な展開が必要である。そのなか東大 IOG では地域住民主体のフレイルチェック活動を開発し、担い手であるフレイルサポーター（地域高齢者）を養成することで、参加高齢住民とともにフレイルの兆候に気づき、フレイル予防活動を持続的に行える地域プログラムを開発した。

2022 年度のフレイル予防の演習は現在、進めている科学技術振興機構（JST）・未来社会創造事業（研究課題名：新価値‘IKIGAI’駆動による社会貢献活動の個人最適化）の一環として実施する。具体的には定例全体会に参加し、JST 研究の目的である地域貢献活動の担い手（例：フレイルサポーター）が活動を通じて感じる生きがいを新価値 IKIGAI の概念で再構築し、その人の行動情報から計測・定量化するプロセスを研究進捗報告で理解する。最終的には本研究の目標である地域活動を通じた生きがいの可視化、生きがい向上の介入策開発や新たな担い手の確保など超高齢社会の地域課題解決に挑戦する総合知（人文、情報理工、工学系、老年医学）の研究取組みに参加することで、自分の研究の考え方、分野横断連携の在り方を学ぶ。

■日程

4/6（水）12:30-15:00（2.5h）フレイル予防ガイダンス（0.5h）+JST-MIRAI 全体会議

4/12（火）17:00-19:00（2h）JST-MIRAI 班会議/学生同士の意見交換会

5/17（火）15:00-17:00（2h）JST-MIRAI 全体会議

5/25（水）14:00-17:00（3h）フレイルサポーターとの意見交換会

6/9（木）15:00-17:00（2h）JST-MIRAI 全体会議

7/15（金）15:00-17:00（2h）JST-MIRAI 全体会議

<以上、2022 年度 S セメスター入点分。以下は A セメスター入点分。>

8/16（火）15:00-17:00（2h）JST-MIRAI 全体会議

9/13（火）15:00-17:00（2h）JST-MIRAI 全体会議

10/14（金）15:00-17:00（2h）JST-MIRAI 全体会議

11/17（木）15:00-17:00（2h）JST-MIRAI 全体会議

12/7（水）14:00-16:00（2h）JST-MIRAI 全体会議

1/12（木）15:00-17:00（2h）JST-MIRAI 全体会議

2/14（火）15:00-17:00（2h）JST-MIRAI 全体会議

3/14（火）15:00-17:00（2h）JST-MIRAI 全体会議

■留意事項

- ・上記プログラム出席希望者は必ずフレイル予防ガイダンスを受講すること（録画対応可）
- ・状況によってフレイル予防活動のモデル自治体(都内および柏市など)へのフレイルチェック現場体験（日程未定）や文京区の通いの場体験(日程未定)も行う可能性がある。
- ・各全体会議への出席希望者は、(孫) son@iog.u-tokyo.ac.jp へ連絡すること。
- ・10名程度を1回の履修限度とする。

2022 年度 WINGS-GLAFS 高齢社会演習プログラム

■プログラム番号：2202

■プログラム名称：めじろ台

■担当教員

大月敏雄（工学系建築学専攻・教授）、李ヨングン（工学系建築学専攻・助教）

■目的

八王子市めじろ台地区は 1970 年代から戸建て住宅を中心として開発された住宅地であるが、急激な高齢化が進行している。ポスト超高齢社会を見据えた根本的なまちづくりの計画と実践を目指して、地元自治会をベースに 2019 年に設立された「まちづくり協議会」に外部支援者として参加し、住民と共にまちづくりを考え、実践する。

■日程

4/15 金 1730-1830 (1h) めじろ台ガイダンス

4/24 日 1300-1600 (3h) まちづくり協議会

5/29 日 1300-1600 (3h) まちづくり協議会

6/26 日 1300-1600 (3h) まちづくり協議会

7/24 日 1300-1600 (3h) まちづくり協議会

<以上、2022 年度 S セメスター入点分。以下は A セメスター入点分。>

8/28 日 1300-1600 (3h) まちづくり協議会

9/25 日 1300-1600 (3h) まちづくり協議会

10/22 日 1300-1600 (3h) まちづくり協議会

11/27 日 1300-1600 (3h) まちづくり協議会

12/25 日 1300-1600 (3h) まちづくり協議会 (1 月以降は決まり次第連絡)

■留意事項

- ・上記プログラム出席希望者は必ずめじろ台ガイダンスを受講すること（録画対応可）
 - ・各協議会への出席希望者は、(大月) bigmoon7505@gmail.com と (李) lee.yonggeun@gmail.com へ連絡すること。
 - ・上記協議会の分科会等の形で実施される各種会合に参加した場合も、上記と同様にプログラムの対象とする場合があるが、その際は事前に大月に相談すること。
 - ・Zoom か現地家のいずれかで実施予定。
- ※現地開催の場合、各自の交通費は、別途支給するので、この場合はすぐに大月に連絡すること。
- ・10 名程度を 1 回の履修限度とする。

2022 年度 WINGS-GLAFS 高齢社会演習プログラム

■プログラム番号：2203

■プログラム名称：G-tech

■担当教員

二瓶美里、菅原育子、藤崎万裕、三浦貴大、藪謙一郎、吉田涼子、吉崎れいな、伊藤研一郎

■目的

近年、高齢化社会に起因する社会的課題に対して、AI や IoT の利活用による課題解決に関心が向けられている。一方で、活力ある高齢者が増加するとともに高齢者の生活スタイルやニーズも多様化しているため、用途に特化したソリューションでは高齢者の生活を十分に支援できないことが明らかとなっている。そのため、高齢者が自立的に自身の課題解決に取り組める柔軟性を持った社会実装のあり方について検討する必要がある。本演習では、高齢者が直面する生活課題を解決するのに、高齢者が自立的な QoL 向上を目指すことが可能な生活支援 ICT システムの社会実装の検討を行う。具体的な活動としては、①**高齢者の生活スタイルとニーズを理解するヒアリング調査などの活動**と、②**実証実験を通じた社会実装の検討の活動**である。AI や IoT のみならず、VR やメタバースなどの最先端のテクノロジーを活用した座学やプロジェクトの聴講などを演習の対象とする。具体的にはジェロントロジー・アカデミーのいくつかの講義や研究プロジェクトへの参画や、共創センターや VR 教育研究センターの活動も一部含める。また、プログラムを主体として得られた調査結果は学生を主体として論文執筆・国際会議発表をサポートし、著者や発表者の活動もプログラムに含める。

■日程（予定・原則履修希望学生と相談の上、決定）

04/15 金 1400 – 1500 (1h) G-tech ガイダンス

04 月 日程別途調整 (1h) 調査活動計画・実証実験計画会議

05 月 日程別途調整 (3h) ヒアリング調査活動・予備実験

06 月 日程別途調整 (3h) 実証実験

07 月 日程別途調整 (3h) 調査・実験データ分析会議

08 月 日程別途調整 (3h) 春学期まとめ・秋学期計画の相談会議

日程別途連絡 (4h) ジェロントロジー・アカデミー『情報とシステム』

日程別途連絡 (4h) ジェロントロジー・アカデミー『ジェロンテクノロジー』

■留意事項

- ・上記プログラム出席希望者は必ず G-tech ガイダンスを受講すること（録画対応可）
- ・調査活動や実証実験の計画・準備会議（ライブラリ/zoom 開催）などに参加すること
- ・日程が決まっていないところは、履修者と相談しながら決定予定
- ・交通費、研究活動経費は別途支給
- ・履修希望者は伊藤 (k.ito@iog.u-tokyo.ac.jp)・吉崎 (r.yoshizaki@mfg.t.u-tokyo.ac.jp) まで連絡

をすること

2022年度 WINGS-GLAFS 高齢社会演習プログラム

■プログラム番号：2204

■プログラム名称：豊四季台地域活動館

■担当教員

高瀬麻以（工学系研究科・特任研究員）・後藤純（東海大学・特任准教授）・荻野亮吾（佐賀大学・准教授）・似内亮一（先端科学技術研究センター・助教）

■目的

高度経済成長期に入居が進んだ団地では、高齢化が一挙に進み、医療・介護の充実や、移動支援や住環境の整備などの対応だけでなく、住み慣れた地域で、健康で楽しく暮らすための、コミュニティ活動の充実が求められている。本スタジオでは、コロナ禍における地域活動館を取り巻く高齢者の社会参加について調査・活動の実装をすることを目的とする。

■日程

原則として、希望者と教員のスケジュールを随時調整しながらプログラムを進めます。

MTG は隔週に一度程度のペースで行います。

現時点で確定している関連イベントは下記の通りです。

2022/4/8 4月情報交換会およびワークショップ（1300-1600）

2022/5/18 Dr. Chou 豊四季台訪問の折のご案内（2-3hr を想定）

■留意事項

- ・履修希望者は、6日（水）までに、高瀬(takase@iog.u-tokyo.ac.jp)までご連絡ください。
- ・交通費、研究活動経費は別途支給

2022 年度 WINGS-GLAFS 高齢社会演習プログラム

■プログラム番号：2205

■プログラム名称：住民参加型のオープンイノベーション鎌倉リビングラボ活動の実習

■担当教員

秋山弘子（高齢社会総合研究機構客員教授）、吉田涼子（高齢社会総合研究機構学術専門職員）

■目的

リビングラボとは、生活の現場（住んでいる自宅、地域など）において、企画段階から住民を巻き込み、企業、自治体、大学、各種団体等が互いの強みを持ちよって暮らしを豊かにするモノやサービス、社会の仕組み等の新たな価値を共創する活動です。東京大学高齢社会総合研究機構は、鎌倉市、今泉台町内会、NPO 法人タウンサポート鎌倉今泉台、三井住友 FG 等と「鎌倉リビングラボ」を運営し、高齢社会の課題を解決するモノやサービスを創り出す活動を行ってまいりました。本実習では、リビングラボで行われるワークショップ、インタビュー等に参加することで、リビングラボとは何か、民産官学による協働やそこで生まれるアイデアがモノやサービスに結びつく過程を体験します。

加えて、大学・自治体・企業・組織等の約 400 団体 900 名が登録し、リビングラボに関する研究発表や意見交換、交流を行う「リビングラボ研究交流会」への参加機会を提供します。（開催は年に 3-4 回を予定、不定期）

■日程

リビングラボの開催日時は未定。決まり次第、活動日の約 1 ヶ月前にメールにて募集。活動は COVID-19 の状況により、オンラインまたは現地（鎌倉市内）での参加。

研究交流会は不定期開催。日時が決まり次第メールにて募集。実施は COVID-19 の状況により、オンラインまたは本郷キャンパス。

■留意事項

- ・現地開催の場合、交通費は別途支給する。
- ・リビングラボは毎回若干名を homeroom@を經由して募集する。受入人数の上限は内容によって変動する。
- ・リビングラボ研究交流会への参加は上限なし。

2022年度 WINGS-GLAFS 高齢社会演習プログラム

■プログラム番号：2206

■プログラム名称：ジェロントロジー・アカデミー共同研究

■担当教員

飯島勝矢（未来ビジョン研究センター・教授）、辻哲夫（高齢社会共創センター・共同研究員）、田中友規（工学系・特任助教）、田中康夫（工学系・学術支援専門職員）、神谷哲朗（工学系・学術支援専門職員）、高瀬麻以（工学系・特任研究員）

■目的

IOG が推進する東京大学ジェロントロジー産学連携プロジェクトのプログラムである、ジェロントロジー・アカデミー（ジェロアカ）が、企業人と研究者を繋ぎ、連携していくための双方向の連携の場として 2020 年度から設定された。本プログラムでは、ジェロアカへの参加を通して、ジェロントロジー研究が社会実装へ向けて応用されてゆくプロセスを体験的に理解する。

■日程

別紙参照

■留意事項

- ・各回の情報は homeroom@ で共有いたします
- ・参加が授業などの理由によって困難な学生に向けて、フォローアップ課題を配信します
- ・実習日誌は ICT-LMS 上で集めます

ジェロントロジー産学連携プロジェクト日程(案)

アカデミー・総括会は原則として3時間 サロンは2時間

	全体対象	共同研究会	アカデミー	サロン		全体対象	共同研究会	アカデミー	サロン
4月	19火14-17全体会			21木15-17飯島先生を囲む会	10月	事業地視察 13日木			
5月			12木13:30~16:30第1回 31火13:30~16:30第2回		11月			11金13:30~16:30第9回 25金13:30~16:30第10回	25火15-17飯島先生を囲む会
6月	事業地視察 8日水				12月			9金13:30~16:30第11回 23金13:30~16:30第12回	15木15-17飯島先生を囲む会
			14火13:30~16:30第3回 28火13:30~16:30第4回	16木15-17飯島先生を囲む会					
7月			12火13:30~16:30第5回 26火13:30~16:30第6回		1月			13金13:30~16:30第13回 24火13:30~16:30第14回	
8月			9火13:30~16:30第7回 23火13:30~16:30第8回	18木15-17飯島先生を囲む会	2月			10金13:30~16:30第15回 24金13:30~16:30第16回	17金15-17飯島先生を囲む会
9月	27火14~17前期総括	合宿7日水~8木			3月		10金14-17年度総括		
							24金14-17ジェロプロ活動総括		

